

2025年1月10日

株式会社ファインデックス
(東証プライム市場、コード:3649)

クラウド版電子カルテ「REMORA Cloud」をリリース

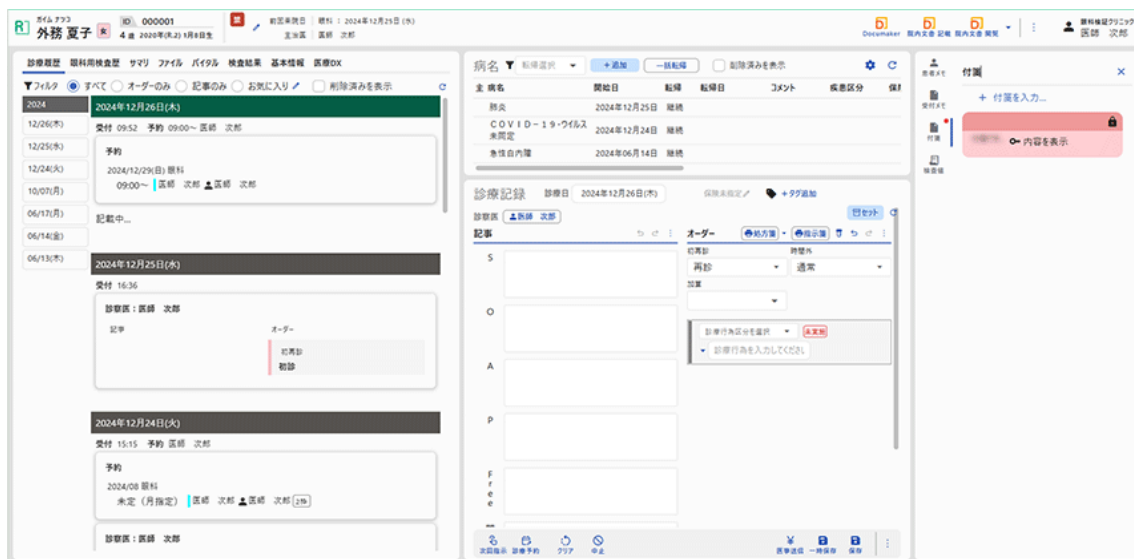
株式会社ファインデックス（本社：東京都千代田区、代表取締役：相原輝夫、以下当社）は、クラウド版電子カルテ「REMORA Cloud」を開発し、2025年1月10日（金）より無床診療所への販売を開始いたしました。

クラウド版電子カルテ「REMORA Cloud」は、直感的な操作が可能で、パソコン操作に不慣れな方でも抵抗なくご利用いただけるよう設計されています。カルテデータはクラウド上に安全に保管されており、3省2ガイドライン*1に準拠した高いセキュリティを確保していますので安心してお使いいただけます。

さらに、「REMORA Cloud」は当社の他システムとの連携が可能であり、診療業務の効率化を力強くサポートいたします。院内サーバーなどの機器設置は不要なため、メンテナンスやセキュリティ更新といったハードウェアに関する管理負担も軽減いたします。

なお、2002年の発売以来、多くの小規模病院や診療所でご利用いただいているオンプレミス版電子カルテ「REMORA ver4」につきましても、引き続き販売いたします。

*1 厚生労働省、総務省、および経済産業省の3省が定めた、医療情報システムを安全に管理するための2つのガイドラインのことです。



開発の背景

近年、無床診療所をはじめとする医療機関では、診療業務の効率化や柔軟な診療体制の構築が求められています。特に往診や訪問診療のニーズが高まる中、これらの診療形態に適応する電子カルテシステムが必要とされています。また、レセプトコンピュータとして多くの医療機関で利用されている「ORCA*²」がクラウド版になったことを受け「REMORA Cloud」をリリースいたしました。本製品は、無床診療所を含むさまざまな医療施設において、診療の質と業務効率の向上を目指し、「ORCA」との連携を通じてより快適な医療サービスの提供を支援します。

*² 日本医師会 ORCA 管理機構提供の日医標準レセプトソフト

■REMORA Cloud の特長

1. 訪問診療や往診でも利用可能

ノート PC やタブレットを使用し、訪問先でカルテの確認や入力が可能。診療現場での柔軟な対応を実現します。

2. 幅広い診療科に対応する機能性

内科等の一般診療科だけでなく、眼科・耳鼻科のような複雑な診療フローにも対応可能な機能を有しています。

3. DocuMaker Cloud を標準搭載

当社製品の診断書等文書作成サービス「DocuMaker Cloud」を標準搭載。約 12,400 点の豊富な医療文書の利用が可能で診療業務の効率化を支援します。

製品概要 URL：https://findex.co.jp/products/medical/remora_cloud/index.html

今後の展望

当社は「REMORA Cloud」の提供を通じて、医療機関における IT 導入の促進を図り、医療現場の効率化と業務負担の軽減に貢献してまいります。また、利用者のフィードバックをもとに継続的な改良を行い、多様化するニーズに迅速に応えることで、より高品質なサービスを提供してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ファインデックス 広報・IR 担当

東京都千代田区大手町 1 丁目 7-2 東京サンケイビル 26F

お問い合わせフォーム：<https://findex.co.jp/inquiry/index.html>

TEL：03-6271-8958